



岡山県

## 地球環境プロジェクト

～考えよう！地球のあした、行動しよう！身近なところから～

基にしたモデル的なプログラム	地球温暖化を学び学校の省エネを考える「フィフティ・フィフティ」プロジェクト
作成団体	特定非営利活動法人 FoE Japan
地域プログラム化メンバー	岡山市立津島小学校、特定非営利活動法人岡山NPOセンター、岡山市京山地区ESD推進協議会
実証協力校等	岡山市立津島小学校

SDGsの要素	
ESDの要素	
能力／態度	

### ● プログラムの概要

まずは身近な自然環境に目を向けるきっかけとして、学区内の河川で生き物観察や水質調査を行う。また、野外活動を通じた県内の他地域の環境を知る活動や、外部講師から地球温暖化問題の現状について学習することで、地球環境の大切さを理解し、自分たちができることを考え、夏休みの生活の中で地球温暖化対策を実践する。そして、その実践活動とそこから得られた学びを、写真や統計資料を効果的に取り入れたプレゼンテーションにまとめて、保護者や地域、他学年に向けて発表し、環境に配慮した行動を実践する仲間を広げていく。

## ● プログラムの目標

1. 周囲の環境と関わって生きていることを理解し、身近な環境に対して自分との関わりという視点で興味・関心を持つ。
2. 地球全体の環境について考え、その保全の大切さを理解し、自分たちが何をしなければならないのかを考え、その思いを表現する。
3. 外部講師や地域の人たちとの意見交換を通して、環境問題に対する自分の考えを持つとともに、何か自分にできることを行動していこうとする態度を身につける。



伝える力と情報リテラシーを身につける



実践活動からの学びを保護者にプレゼン



エコな生活を実践する仲間を広げるための  
チラシ

## ● 参加者の声

- 私たちは地球1.4個分の資源を使っている、このペースでいくと大変だということを知った。
- 自分たちの生活を見直さないといけないことがよくわかった。
- 保護者に発表をしっかりと聞いてもらえてよかった。
- 発表したことに興味をもってもらえてうれしかった。

## • プログラムの流れ

1時間目	地域の環境を知ろう
2時間目	県内の他地域の環境を知ろう
3時間目	地球温暖化問題を探ろう
4時間目	エネルギーなるほど体験
5時間目	温暖化対策を整理しよう
6時間目	みんなで実践してみよう
7時間目	実践計画を立てよう
8時間目	取り組んだ実践についての意見交換
9時間目	プレゼンテーションを学ぼう
10時間目	プレゼンテーションを準備しよう
11時間目	保護者・地域に発表しよう